

解熱鎮痛薬

IB ケリンIBカプレット

イブプロフェン配合剤

痛み
熱

ケリンIBカプレットは、熱と痛みによく効くイブプロフェン配合の解熱鎮痛薬。

胃にやさしく、安全性の高い解熱鎮痛成分イブプロフェンに、アリルイソプロピルアセチル尿素と無水カフェインを配合し、痛みと熱にすぐれた効果を発揮します。のみやすさを考えた1回1錠のカプレット剤で、携帯にも便利です。



使用上の注意

してはいけないこと



(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないでください

- (1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- (3) 15才未満の小児。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください

他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください（眠気があらわれることがある。）

4. 服用時は飲酒しないでください

5. 長期連用しないでください

相談すること



1. 次の人は服用前に医師、歯科医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 授乳中の人。
- (4) 高齢者。
- (5) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (6) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (7) 次の診断を受けた人。
心臓病、腎臓病、肝臓病、全身性エリテマトーデス、混合性結合組織病
- (8) 次の病気にかかったことのある人。
胃・十二指腸潰瘍、潰瘍性大腸炎、クローン氏病

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、歯科医師又は薬剤師に相談してください

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合。

関 係 部 位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	悪心・嘔吐、食欲不振、胃痛、胃部不快感、口内炎
精神神経系	めまい
そ の 他	目のかすみ、耳なり、むくみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮ふ、口や目の粘膜にあらわれる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸（皮ふや白目が黄色くなる）等があらわれる。
腎障害	尿量が減り、全身のむくみ及びこれらに伴って息苦しさ、だるさ、悪心・嘔吐、血尿・たんばく尿等があらわれる。
無菌性髄膜炎	首すじのつっぱりを伴った激しい頭痛、発熱、悪心・嘔吐等の症状があらわれる。（このような症状は、特に全身性エリテマトーデス又は、混合性結合組織病の治療を受けている人で多く報告されている）
ぜんそく	

(2) 5～6回服用しても症状がよくならない場合。

3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強がみられた場合には、服用を中止し、医師、歯科医師又は薬剤師に相談してください

便秘、下痢

■効能・効果

頭痛・歯痛・拔牙後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛（生理痛）・外傷痛の鎮痛。悪寒・発熱時の解熱。

■用法・用量

次の1回量を1日3回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用してください。服用間隔は4時間以上おいてください。

年 齢	1回量	1日服用回数
大人（15才以上）	1錠	3回
15才未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

(1) 定められた用法、用量を厳守してください。

(2) 錠剤の取り出し方 右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください。（誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突きささる等思わぬ事故につながります）

（PTPシートの取り出し図）



■成分・分量（1錠中）

イブプロフェン・・・・・・・・・・150mg アリルイソプロピルアセチル尿素・・・・・・・・60mg
無水カフェイン・・・・・・・・・・80mg
添加物としてD-マンニトール、ヒドロキシプロピルセルロース、タルク、ステアリン酸Mg、ヒプロメロース、マクロゴール、酸化チタンを含有します。

■保管及び取り扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わる。）
- (4) 使用期限をすぎた製品は使用しないでください。



本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願いいたします。

内外薬品株式会社 お客様相談窓口 富山県富山市三番町3-10

☎076 (421) 5531 受付時間 9:00～17:00（土、日、祝日を除く）



製造販売元
内外薬品株式会社
富山県富山市三番町3-10